

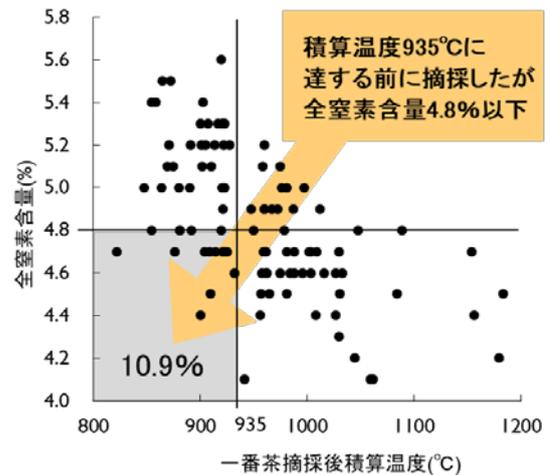
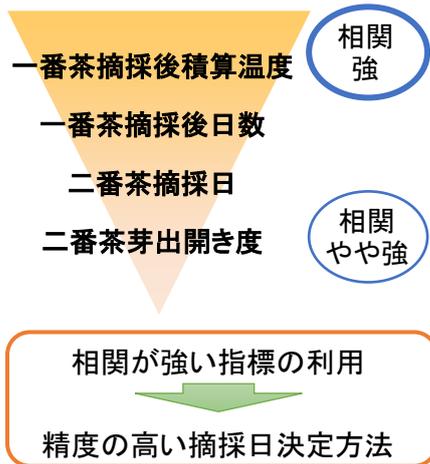
## 全窒素含量を指標とした二番茶かぶせ茶の摘採日予測

利用対象：三重県内のかぶせ茶生産者

茶葉の用途が拡大する中、二番茶かぶせ茶は一定の需要が見込まれ、実需者からは成分品質の安定化が求められています。そこで、二番茶かぶせ茶の全窒素含量の安定化のため、全窒素を指標とした二番茶かぶせ茶の最適摘採日を予測する方法を開発しました。

- 二番茶かぶせ茶生産において、全窒素含量の目標値がある場合、一番茶摘採後から二番茶摘採までの積算温度をもとに摘採日を決定することで、より安定的に目標値を達成できます。
- 目標値を 4.8%とした場合、達成できる積算温度は 935℃となりました。この数値と（国法）農研機構が開発・提供するメッシュ農業気象データを用いて摘採日を予測できます。
- 予測手法の検証の結果、全窒素含量 4.8%を満たすと予測された条件で摘採したにもかかわらず、4.8%を満たさなかった割合は 10.9%でした。

### 二番茶かぶせ茶全窒素含量と各種指標の関係



(2017~2019年 北勢現地 品種「やぶきた」)

### 活用の留意点

- この予測は、県の施肥基準に従った施肥、かぶせ茶の慣行管理が行われている「やぶきた」成園で適用できます。また、この予測は全窒素含量を基準にしたもので、収量は予測できません。
- メッシュ農業気象データは、全国のアメダスデータから空間補完して作成され、確定値（過去）、予測値（当日から 26 日先まで）、平年値（27 日先以降）がシームレスに接続されたデータとして約 1 km × 1 km 区画で提供されます。
- 2020 年 6 月初旬（順次更新）、本手法による 2020 年二番茶の摘採日予測（全窒素含量 4.8%）を農業研究所茶業研究課のホームページで試行的に公開します。

お問い合わせ先	茶業・花植木研究室 茶業研究課 松田智子 電話 0595-82-3125 中央農業改良普及センター茶普及課 野村茂広 電話 0598-42-6707
参考になる資料	<a href="http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm</a> <a href="http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/000051582.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/000051582.htm</a>